

公益財団法人 関西交通経済研究センター 常務理事選考経過・選任理由

本法人の使命は、関西経済圏における交通経済に関する総合的な調査研究、並びに基本的な計画の策定及びその計画の実施に必要な指導を行い、もって、関西における交通・観光経済の発展に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには当財団の重要な経営方針の立案に参画し、事務局長を兼務し、組織を統轄し、各年度の事業計画に基づき、その達成に向けて的確に業務を遂行できる専門的知識や能力を有し、中立性・公平性を旨として業務を遂行できるよう、当財団の経営、業務改革が実施できることが求められている。

常務理事の選考に当たっては、平成26年5月28日第6回評議員会において土井眞三氏他8名を理事に選任し、その後、理事の互選により常務理事に選任されたところである。

選任理由は、国土交通省近畿運輸局の幹部職員として、組織管理、運営を行ってきた経験を有し、人格、見識ともに当財団の常務理事に必要とされる運輸政策にかかる現場での実務、経験も豊富であり、かつ、当財団の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどにより、理事会において常務理事に相応しいと判断されたことによるものである。

特に同人は、既に当財団の役職としての業務実績、業務経験があり、幅広い視野と組織改革について強い意識と情熱を併せ持つことなど、当財団の常務理事として期待できるものと認められることによるものである。